

08年12月2日市警ニュース

安全警報、かっぱらい

市警は、ATM ないしは小売店などで起きている、被害者の気をそらしたスキに行われるかっぱらいに関して注意するよう警報する。

通報によると、

- ・ 店内の、それと気づいていない被害者に、男女の犯人が近づき、コートにケチャップをかける。
- ・ ケチャップがかかったことを被害者に伝え、汚れを落とすために助力を申し出、
- ・ 1人が被害者の気を引いているうちに、他の1人が被害者のハンドバッグから現金や貴重品を盗み出す。

通報があったケースでは、被害者はATMで現金を引き出した後に店に入っている。

男の犯人は、ヨーロッパ系と思われる白人で44から50才くらいの中肉。黒いジャケットとズボンを着用している。

女は、ヨーロッパ系と思われる白人で40から50才、肩までの長さの黒い髪、身長5ft3から4in(約160cm)で中肉。黒いジャケットとズボンを着用している。

年末の混雑する時期にあたり、周囲に気を配り、注意を怠らぬようにされたい。人ごみに行く場合、ハンドバッグは放置せず、口はしっかりと閉めておくこと。

本件に関する情報をもっている人は、電話416-808-300(訳者註、多分416-808-4300のタイプミス)でTony Forchione または Dan Dion 刑事と連絡を取るか、匿名でクライムストッパーズ(電話416-222-TIPS (8477)、オンラインwww.222tips.com または text TOR で、メッセージをCRIMES (274637)に連絡されたい。

JSS 説明

警察はこの種の警報をおりに触れて出している。数ヶ月前に出されたものでは、銀行内で被害者の動きを監視し、被害者が現金を引き出し、駐車場の車に乗ったところで、パンクなどを注意する振りをして被害者の気をそらし、被害者を車の外に出させた上で、共犯者が反対側のドアから車に乗り込み、車に残されたハンドバッグから現金や貴重品を盗むケースである。

訳出記事にある「ケチャップ」は、被害者の気をそらす道具としてよく使われるもののひとつであり、他にも水などをかける、落とし物を教える、わざと鍵などを落とすなど多様多彩である。

被害に遭わないためには、出来るだけ単独の行動を避ける、場所に不案内なそぶりを見せないなどで目標にされないように注意すること、ATM利用時などには、周囲に不審な人物がいないか注意することなどがあげられる。

万一犯人と接触があった場合には、慌てずにハンドバッグなど貴重品を確保し、怪しいと感じたら大声を上げるなどして周囲の注意を呼ぶこと、必要なら警備員(セキュリティー)や警官を呼ぶことなどが考えられる。